



シリーズ

武雄の治水

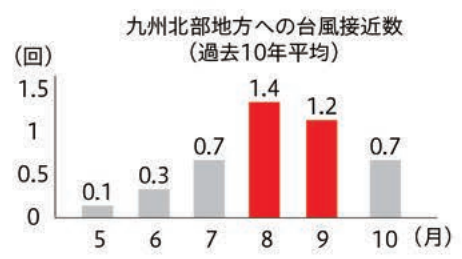
vol.7

～水と共に生きるまちへ～

9月1日は「防災の日」です。9月1日は、1923(大正12)年に関東大震災が発生した日でもあり、この日を忘れることなく災害に対する心構えを強化するために制定されました。また、9月は台風シーズンのピークを迎える時期でもあります。引き続き、災害への備えを確認しましょう！

台風シーズン到来

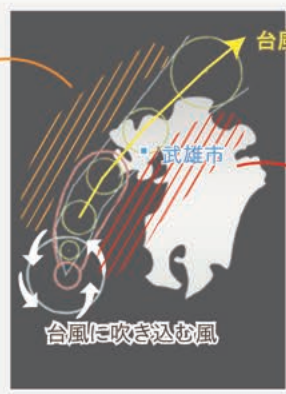
熱帯の海上で発生する低気圧は「熱帯低気圧」と呼ばれ、このうち北西太平洋で発達して低気圧域内の最大風速が約17m/秒以上になったものを「台風」と呼びます。台風は年間で平均して25個程度が発生し、そのうち12個程度が日本に接近します。8月・9月は、九州に最も接近、上陸しやすい時期です。



台風の進行方向の右側は要注意！

進行方向の左側

台風の進行方向と吹き込む風が相殺されて風がやや弱くなる



台風の進行方向

進行方向の右側

台風の進行方向と吹き込む風が同じ方向へ吹くため風が強くなる

台風に対する心構えを！

接近前

- ① 大雨・強風になる前に家の外の備えを！
- ② 非常用具を確認し、家の中の備えを！
- ③ 避難場所や避難方法の確認を！

接近中

- ① 気象台や市からの情報を収集！
- ② 不要な外出を控え、危険な場所には絶対近づかない！



台風の湿った南風が前線の活動を活発化させるため、台風の大きさに関わらず、大雨に注意してください。

出水期への備え

昨年の災害以降、国や県と連携して様々な対策を行い、今年の出水期に備えています。継続中の事業は、引き続き実行しています。

ためる

- ・田んぼダムの整備 (東川登町、西川登町、朝日町の164haの田んぼで実施)
- ・ため池、既存ダムの事前放流



▲田んぼダム

ながす

- ・六角川の河道掘削等 (ヨシの伐採はおおむね完了) しゅんせつ
- ・県河川(12河川)、市河川(7河川)の浚渫



▲ヨシの伐採後

おくる

- ・東川排水機場の耐水化工事は完了
- ・高橋排水機場のポンプを増強 (昨年より3.7m³/秒 増強済)
- ・県排水ポンプ車(0.5m³/秒)を導入 (県内5台)



▲東川排水機場の耐水化



▲県排水ポンプ車

災害から住まいを守るために ～水に強い住まいづくり支援事業～

これまで床上浸水以上としていた浸水対策工事などの補助対象者を**床下浸水以上**に拡大しました。

対象工事例

- ① 住宅の床面を既存の高さより高くする工事
- ② 敷地に盛土をして地盤の高さを上げる工事
- ③ 浸水被害を軽減する工事



③ 室外機の高所移設

※令和元年8月28日以降に浸水被害を受けられた方が対象です。

☎建築住宅課 0954-23-9221

▲たけおポータル



NEWS

総合防災訓練を実施します 8/30～9/5は防災週間です！

訓練の実施にあたり、航空機の飛来や訓練車両による交通渋滞などが想定されます。周辺のみなさまのご理解をお願いいたします。

- と き** 9/4(日) 8:00～12:00(予定)
- と ころ** 橘公民館・朝日公民館周辺



※新型コロナウイルス感染症予防のため、訓練参加者の規模を縮小して実施します。

☎防災・減災課 0954-23-9223

詳しくは 企画部 治水対策課 ☎0954-27-7097

シリーズ武雄の治水 バックナンバーはこちらから▶

